



2018 年 元旦

謹んで新年のお祝辞を申し上げます
旧年中はひとかたならぬご厚情を賜り、
誠にありがとうございました。

2018 年の干支は「戊戌（つちのえいぬ）」。
2017 年に燃え尽きた豊かさや幸せの灰の中から、
新たに芽生えた新たな意味や価値が
2018 年に、グッと成長する・新しいことへの
パワーを沢山秘めた年です。

本年も相変わらず、よろしくお願ひいたします。
ますますの皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。
広報情報プロジェクト一同

新年のご挨拶

南支部 支部長 貞兼 朋記

皆様、新年あけまして おめでとうございます！



2018 年は、
戌年ですワンッ。
今年は皆さまにとってどんな
年になりそうですか？

世の中は人口減少がさらに進み、景気回復基調に乗ったとは言え実感のない経済状況の中で消費税増税の問題や、各地で頻発する自然災害など、不安定感がますます高まっています。こんな時だからこそ、同友会で学び実践することが大切だと感じ

ています。

今期南支部では、例会やブロック会等を通して、「経営指針の成文化と実践」「付加価値を高め売上アップ」「労使見解を学ぶ」を進めてきました。また、新しい取り組みとして“南なんでも相談室”や“すばるクラブ”も開催しました。

どの活動もご参加いただいた皆様のおかげで、とても充実した活動になったと思っています。本当に有難うございます。2018 年も皆様と共に学び、会員企業一社一社が強い企業へと変革できるよう様々な活動を行って参ります。ぜひ積極的なご参加をお待ちしています。新しい年が皆様にとって素晴らしい年になりますよう祈念致しまして、私の新年の挨拶とさせていただきます。

2017 年 8 月納涼例会レポート

■日時:8月 19 日(土)

■会場:糸島芥屋海水浴場 “筑前海”

■テーマ:『2017 年納涼例会』



8 月 19 日、天気は快晴。場所は芥屋海水浴場近くにありす筑前海。
オプションツアーの『芥屋の大門遊覧船』を約 20 名の方々にご体感頂いた後、総勢約 50 名での納涼例会を開催。

貞兼支部長の軽快なご挨拶から、家族・親戚のお子様 6 名で参加の若菜さんの乾杯でスタートし、捕れ立てサザエとぷりっぷりの牛、豚、鳥の肉、肉、肉の BBQ に大満足で笑顔が絶えないご参加の皆様。



会員家族紹介から、南支部恒例ジャンケン大会、多くの会員に協賛いただいた宝探しゲームや夏の風物詩のすいか割り大会等、楽しい企画満載で大盛り上がりでした♪

特にジャンケン大会の決勝戦では、支部長が小学生の女の子の前に立ちはだかりましたが、「最後の最後までハラハラドキドキで、嫌いな汗をかきましたが、ちゃんと負けて良かったです！」と熱い闘いを振り返られていました。社会と勝負の厳しさを次代へ伝えられたはずです支部長！(笑)。3 時間に渡る次代ワクワク創造ブロック担当例会イベントは、南支部の温かさと、改めて丸



になる大切さを学べました。応援頂いた皆様に感謝です。



【追伸】「同友会って、単なる飲み会かと思ってたけど、みんな真面目に頑張ってるんやね！」でも、「チョー楽しかった！」とか、早速、夏休みの一番楽しいことを描く絵日記にも登場しました！等温かいご感想もいただきました(涙)次代へワクワクを繋げられているようです♪ご参加ありがとうございました！

記: 福添 建一

2017年9月例会レポート

■日時: 9月26日(火)18:30~21:00

■会場: 天神ビル

テーマ: 「戦後の中小企業家の歴史から紐解く「人を生かす経営」とは何か」

報告者: 株式会社シー・エフ・ピー 代表取締役 花田博道氏

ご報告は、

花田設備時代の体験報告、2017年から起業された自動消火器「ケスロボ」事業の体験報告、

そして労使見解の歴史をお話いただきました。事業体験と同友会の歴史を聞きくことで深い学びを得た後は、これからの我々中小企業家に必要なものは何か? 人を生かす経営とは何か? をグループで討論することができました。各自が経営における中小企業家としての必要なものを得て帰れたのではないかと思います。

記: 福田 裕聡



2017年10月例会レポート

日時: 10月24日(火)18:30~

場所: 天神ビル 11階 会議室

テーマ: 「歴史ある企業から学ぶ 未来は続く鍵〜5年後・10年後30年後 あなたの会社は?」

〜 報告者: 株式会社朝日酸素商会 専務取締役 杉谷知範氏

今回の例会は78年もの歴史を誇る株式会社朝日酸素商会の杉谷知範氏に企業永続の秘訣をお話していただきました。

初代(祖父)〜2代目(父)

〜3代目(母)〜4代目

(兄)と引き継がれていく中、社会でも社内でも様々な出来事が起こったそうです。

それら大波小波を乗り越える為に、社長、社員とともに様々な取り組みをされてきた杉谷さんのお話には、会社に対する愛情、社員に対する愛情が溢れていました。



まず躍進されることと思います。

朝日酸素商会は「変わらないために変わり続ける」ことをめざし、社員への感謝と還元の気持ちを貫いてこれましたが、これから迎える80周年そして100年企業を目指して ます

杉谷さんご自身が 今回の報告のために 改めて自社の歴史を調べ、また社員の皆さんに「我が社のどこが好きか?」と聞く機会ができたことが良かったと述べてくださったことも非常に印象にのこることでした。

記: いつでもどこでもブロック 大石 紀子

2017年11月例会レポート

日時: 11月28日(火)18:30~21:00

場所: 天神ビル 会議室

テーマ: 「なぜ、私たちは経営することを選んだのか。ピーター・ドラッカーが問う。」

登壇: 社会福祉法人 壺心会 特別養護老人ホーム

壺岐のこころ 理事・施設長 鬼塚 裕司氏

今回の例会は、10年ぶりに会外から報告者を招き、壺岐で老人ホームを運営されている鬼塚氏に登壇いただきました。

鬼塚氏は同時に、ドラッカー学会の公式ファシリテーターとして日本中を飛び回っておられます。鬼塚さんは介護業界に関わり、失敗、成功を繰り返していく中で、ドラッカーに触れたそうです。その中で、実践ドラッカーの考えを理解し、いかに実践してきたかをお話していただきました。

「人を生かす経営」「経営理念の大切さ」など、これまで同友会で学んできたことが、会外の報告者である鬼塚氏から語られることで、改めて大切なことに気づかされました。今回は多くのゲストにもお越しいただき総勢79名の参加者となりました。



グループ討論も活発に行われました。最後は今回の担当である「GLOW UP ブロック」の締めポーズを参加者全員で行いおこないました。

記: 右寺 武志



2017年12月例会レポート

■日時: 12月19日(火)

■会場: b i l l s 福岡

■テーマ: 『2017年忘年例会 ビルズだヨ! 全員集合!』

とっても素敵な場所で忘年会を開催しました。



総勢 75 名もの方にお越しいただきました。会員さんだけではなくゲストさんも多くお越しいただき大変盛り上がった例会でした。

総合司会の大石紀子さん、

舌間陽子さんのプチ漫談からスタートし、貞兼支部長の挨拶、そして白石静馬さんの乾杯で開始しました。

今年のイベントはマジックショーとお絵描き伝言ゲーム。イベント担当司会の阿部弘美さんのキレのある司会でイベントも大盛り上がり。



皆様 1 年間 お疲れ様でした。

記：福田 裕聡

新入会員紹介



株式会社 カウテレビジョン

代表取締役 自覚 宅道

こんにちは。企業専門のインターネット TV 局カウテレビジョンの自覚拓道です。同友会には「企業のナンバー2」としてどう成長するか？」を学びに参りました。南支部には、人生の大大大先輩や、お手

本とする先輩経営者、ステキなお姉様経営者の方々など多く、刺激あふれる学びの環境に感謝しております。

私の課題は、その学びをいかに自社に持ち帰って活かせるか？です。

学びを実践し、結果を残せる男になります！



スポーツガーデン株式会社

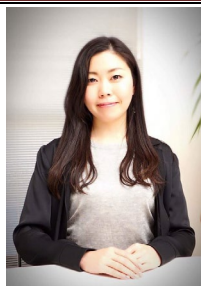
代表取締役 吉田 勝

みなみ風新聞をご覧の皆さま、こんにちは！私は福岡県下で 4 店舗のボウリング場並びにスケート場やバッチョングセンターを運営しているスポーツ

ガーデン(株)の取締役で吉田と申します。

弊社の事業コンセプトは「忘れられない笑顔の体験を通じて、温もりある家族コミュニケーションを提供する」と言う事で、スポーツを通じ一人でも多くのお客様に笑顔で楽しんで頂く事を軸に運営を続けております。

全国でも珍しい企画提案型ボウリング場となっておりますので、ぜひご利用くださいませ。どうか宜しくお願い申し上げます！



センデザイン株式会社

代表取締役 窪山 弥生

みなさん、こんにちは。センデザイン株式会社代表取締役の窪山弥生です。同友会には 2016 年 6 月に入会いたしました。2017 年からプロブロックの副ブロック長をさせていただいております。

2000 年九州産業大学工学部建築学科卒業後、在学中アルバイト先の紹介で今宮優子デザイン室に 7 年勤務(修行)して、2008 年独立開業いたしました。今年 1 月に 10 周年を迎えます。すべてのご縁や経験への感謝の気持ちを胸にこれから 10 年先を見据えて頑張っていきたいと思っています。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



有限会社エムケイブレーン

榎本典之

当社は経営コンサルティング事務所として平成 3 年の現代表(榎本健次)による創業以来、福岡を中心に九州全域を対象として、中小企業や個人事業主、その他法人(社会福祉法人等)の経営のご相談をはじめ、商店街活性化やまちづくりへの参画、経営塾や研修会の開催、調査事業の受託を行っております。多すぎる情報、変化の激しい環境の中で新たな方向性を見出すための「経営の羅針盤」としてお役に立ちたいと思います。



社労士 みやはら福岡オフィス

宮原 誠一郎

皆さん、初めまして。新会員の宮原誠一郎と申します。福岡市城南区にて社会保険労務士事務所をやっております。私は、長らく地元の銀行勤務にて、個人〜法人営業、本部業務(自治体対応、資金管理業務、リテール営業)、県庁出向(商工部)といった、様々な業務を経験してきました。また、その銀行勤務時代に取得した MBA(経営学修士)、FP 1 級といったスキルなども活かして、現在は雇用関連の助成金、会社を守る就業規則、などを中心に活動しております。皆さま、どうぞ今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



たけなかアトリエ

代表 竹中俊裕

クリエイティブデザイナーとして、広告・広報のデザインを企画から制作まで携わっております。また、イラストレーターとしては水彩画や墨絵でのイラスト制作、マンガや似顔絵など多岐にわたって制作しています。広告デザインとはカッコ良く作ることが目的ではなく『伝えたい相手に、伝えたいことを、きちんと伝える』ことが大切ですが、そのためには常に学びが必要です。同友会で様々な業種の経営者の方々に幅広く学ばせていただきたいと思います。イラストは『たけなかアトリエ』で検索してホームペー

ジをご覧ください。



株式会社 住研

又吉 聡志

弊社は福岡市で 36 年間不動産業を営んでおり、売買仲介、賃貸仲介、賃貸管理、ビル・マンション 等の企画など不動産全般に携わっております。

今後の会社の在り方や経営方針に関して漠然と 迷いを抱いていた時に、縁あって

南支部の例会に ゲスト参加させて頂きました。その際、人を大事にするという南支部の雰囲気に魅了され、同友会で 皆様と一緒に経営を学びたいと思い入会を決意致しました。今後とも宜しく御願い致します。

南支部なんでも相談室 開講

南なんでも相談室を 11 月に開講しました。第 1 回は大串和義さんに講師をお願いして『経理・財務の初歩の初歩』のテーマでお話していただきました。

決算書の見方や、そもそも経理と財務って何が違うの？という内容まで、すごく分かりやすくお話を、参加者からは「なるほど～！」の声と一緒に次から次に質問が出て、ざっくばらんな雰囲気で開催できました。会社からの振



り込み、資金移動をどこまで社員に任せているか？など、この際みんなに聞いてみよう～という質問が出て、南支部だからこそ話せる内容もありました。南なんでも相談室は約

2 ～ 3
か月に
1 回の
開催予

定で、次回の相談室の開催案内については e-doyu や facebook でご案内します！今後取り上げて欲しい内容も募集しています。ちなみに、プロジェクトリーダーの私は大串さんの補講を早々に希望しました（爆）。第 2 回の大串さんの講義をご希望の方はぜひ一緒にしましょう！ 記：プロジェクトリーダー 川野 秀美



すばる 発足会

第 1 回『南支部すばるクラブ』交流会報告

2017 年 10 月 13 日、大橋の「木曽路」におきまして、ふだんは沈黙している（く）ベテラン会員さん 19 名が集結し、交流会を開催しました。

『すばるクラブ』の目的は同友会らしく、企業訪問で学び、グルメ会、交流会等、ベテラン会員が参加出来る環境づくりを目的とし、55 歳以上の会員によって構成しています。今回は「すばるクラブ」の決起会としての開催です。

開会にあたり、代表世話人の白石静馬さんが、会の趣旨を説明し、賛同を求めました。

続いて、中同協幹事長の中山さんの挨拶と乾杯で交流会がスタートです。



いままでの同友会活動の思い出話に花が咲きます。各人 2 分の持ち時間で、近況を報告しました。みなさん演説家なので（*_*）、タイムキーパーを準備し、大幅に超過する人もいましたが、想定内に終わることが出来ました。

その後、近くのカラオケ店に移動し、くじをひいてペアを作り、歌唱（く）を競い合いました。課題の「デュエット曲」、「昭和のにおいのする選曲」で、盛り上がりしました。最後は、「高校三年生」を全員で肩を組んで歌い、再会を誓いあいました。今後も、南支部発展に貢献するための新たに企画をしてみたいです。すばるクラブ世話人：倉本明彦

ラーメン特集

好評につき、今回もラーメン特集を掲載させていただきました。博多で一度は食べて欲しいラーメン店をあげると、「うま馬（祇園）」「赤のれん（天神）」「元祖長浜屋（長浜）」の 3 店舗です。

博多ラーメンは、澄まし仕立ての「うま馬」系と「赤のれん」などの白濁系に 2 分され、さらに白濁系は博多系と長浜系に 2 に分けられます。

「うま馬」は、昭和 15 年「三馬路」という屋台からオープンした福岡市初のラーメン店の味を受け継いでいます。

「赤のれん」は、博多白濁豚骨スープ元祖のラーメン店です。



みなみ風 2018 年 冬号発行

：福岡県中小企業家同友会・南支部・広報情報プロジェクト



長浜に魚市場が移ったときにあわせて移転してできたのが「元祖長浜屋」。

魚市場のセリの合間に飛び込んでくる客にすぐに出せるように、替え玉やバリカタの茹で方はここから生まれました。うま馬と赤

のれんは、昔ながらの平べったい麺です。ぜひ、ご賞味ください。
ラーメン研究家 村本 俊和

編集後記

編集後記

2018 年冬号は、寒竹、楠原の女性編集員が担当で、おっさん 3 人はそれに乗っかるかたちで編集です! (^) !
年末は、皆さん忙しく、編集会議の開催が危ぶまれましたが、何とか 1 月 9 日の役員会で提出承認と発行のめどが立ちました。寄稿いただいた皆様とメンバーの団結の結果です。
発行出来たら、やっと集まって新年会が出来そうです。
次号も引き続き、記事や写真の投稿のご協力をよろしくお願いいたします。

記：倉本明彦

- ◆ 同友会・南支部では、行事や活動の写真、記録などを広報誌 や、ホームページで利用させていただくことがあります。御了承ください。